

小美玉市議会令和7年第4回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
12月9日	1	山崎 晴生	1. ケアマネジャーの適切な業務範囲とシャドウワークの現状について 介護支援専門員は制度改正や医療・介護連携強化により業務が増大し、報酬の対象にならないシャドウワークが常態化しています。本市でも担当件数の増加や調整業務の複雑化が負担となり、サービスの質や人材確保への影響が懸念されます。現状を把握し、必要な改善策の検討が必要と考え伺います。 ①シャドウワークに対する市の認識について。 ②市内ケアマネの業務量の現状把握について。 ③負担軽減に向けた市の対応と今後の方針について。 2. 外国人との共生に関する取組について 近年、外国人住民が年々増加する中、地域の安心安全と多文化共生の両立が重要な課題となっています。国においても外国人政策の見直しが進められていますが本市としての今後の取組みと方針について伺います。 ①国と自治体の役割分担について ②小美玉市の現状と課題について ③今後の外国人との共生に関する取組みについて 3. ガソリン暫定税率の廃止に伴う本市への影響について ガソリン暫定税率が本年12月末に廃止されることで、本市にも一定の減収が見込まれます。市民生活に関わる大切な財源でもあるため、影響の程度や市としての対応と取組みについて伺います。 ①税収減に対して市の認識について。 ②本市における具体的な影響と見通しについて。
12月9日	2	内田 和彦	1. 重点支援地方交付金について (1) 長引く物価高騰が国民の生活を圧迫しています。日々の暮らしに苦しんでいる人たちに対し、いち早く支援を届けることが重要である。 ①低所得者世帯への確実な給付 ②子育て世帯への経済的負担軽減 ③社会的セーフティーネットの維持 2. マイナンバーカードの活用と利便性の向上 (1) マイナンバーカードは、行政手続きの効率化と国民の利便性向上のためのデジタル社会の基盤として、様々な分野で活用が進めています。 ①小美玉市におけるマイナンバーカードの保有者数及び保有率並びに、マイナ保険証の登録率及び利用率について ②マイナンバーカードの更なる普及促進に向けた課題と今後の取組みについて ③救急搬送時におけるマイナ保険証の活用状況と課題について ④情報のアクセス権限について伺います。 3. リチウムイオン電池の適正な処理を進め発火事故防止について (1) リチウムイオン電池を使った製品が他のごみと混ぜて捨てられ、処理の過程で発火する事故が増加しています。 ①ごみ収集車両や処理施設において、リチウムイオン電池が原因で起きた発火事故は過去に何件発生しているか伺います。 ②現在実施している啓発活動で特に効果的だと感じている手法について伺います。 ③小美玉市内、近隣の販売事業者に対し、適切な廃棄方法に関する仕組みを構築する考えがあるか伺います。 ④他の自治体での先進的な取組みを参考に小美玉市独自の取組、計画などあれば伺います。
12月9日	3	鬼田 岳哉	1. 小美玉市の防犯力強化に向けて 昨今の犯罪率の悪化※を受けて以下質問。 (1) 自治体としての受け止め方 (2) 悪化原因の分析 (3) 判明した課題 (4) 防犯力強化に向けた対策 ※令和6年の犯罪遭遇率、県内自治体ワースト3 ※茨城県は犯罪遭遇率、47都道府県ワースト3 2. 文化ホールの維持管理費とさらなる有効活用に関して (1) 文化ホールの維持管理費に関して（現状・課題） (2) MICE誘致事業に関して 3. 行政区のあり方に関して (1) 近年の行政区加入率に関して (2) 負担軽減策の実施内容と効果 (3) 加入促進策の展開状況 (4) 区長会等からの意見・要望状況 (5) 今後の行政区に関する方針・あり方に関して 4. 自治体におけるAI活用に関して (1) 当市におけるAI活用の基本情報 (活用に関する計画・具体的な使用例等) (2) AI活用の現況・分析・課題等 (3) 今後のAI活用に関する方針

小美玉市議会令和7年第4回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
			5. 市内企業への労働人口確保に向けた支援策 (1) 小美玉市企業連絡協議会からの意見・要望状況 (2) 労働人口確保に向けた支援策に関してⅠ (新卒採用支援に関して、イベント名・回数等) (3) 労働人口確保に向けた支援策に関してⅡ (あっせん支援等) (4) 産業活性化コーディネーターを活用した人材開発支援の現況
12月9日	4	福島 ヤヨヒ	1. 重点支援地方交付金について ①経済支援を目的とする地方交付金の運用に対しどのような支援策を考えているか 2. 企業誘致について ①市が進めている企業誘致の在り方は ②若者に向けた対応をどのように考えていくのか 3. 道路維持管理について ①道路路肩等の除草や白線等の維持管理対策には速やかな対応を 4. 避難所やイベント時のトイレ対策について ①避難所の備蓄品等に弱者対策は充分か ②イベント時の女性用トイレ設置を十分に
12月9日	5	香取 憲一	1. 高齢者および障がい者等ゴミ出し支援の今後について (1) これまでの事業の推移と現状について (2) 現時点における事業への課題と問題点について (3) 今後どのような事業にしていかなければならないのか、改めて見解と方向性を伺う 2. 生涯学習施設等の防犯対策の充実化について (1) 図書館・自習室など不特定多数の方々が出入りする施設等の防犯対策の現状について伺う (2) 課題とそれに対する方向性と具体的対策について伺う
12月10日	6	戸田 大我	1. 太陽光発電施設設置に関わる市の対応について 以下について、市のお考えを伺いたい。 ①本市が現在対応の基準としている本県ガイドラインにおいて、太陽光発電施設設置の際の指導内容についての現状と課題について ②条例制定についての現状と課題について 2. 本市における航空産業関連企業の誘致について 空のまちでもある本市における航空産業関連企業の誘致について、市のお考えをお伺いしたい。 ①エアロトヨタの企業誘致の優遇策について ②エアロトヨタの企業誘致には成功したが、今後の同社関連企業の誘致計画について ③エアモビリティの市場拡大が見込まれる中、国・県と連携して企業誘致を積極的に行う必要について
12月10日	7	真家 功	1. 地域を担う人材育成と地元定着の推進について (1) キャリア教育・地域探究学習の現状把握について ①各校の取り組み状況と支援 ②地元企業や地域団体との連携 (2) 教育と産業の連携体制の構築について ①教育と産業をつなぐ仕組みづくり (3) 地元定着につなげる仕組みづくりについて ①学びと就労、定住につなげるための取り組み 2. 地域医療体制の確保と持続可能な救急・休日医療のあり方について (1) 地域の医師・医療人材の確保に向けた取組について ①医師確保に向けた県との連携 ②地域医療支援センター等の活用状況 (2) 救急医療体制の維持・強化について ①二次救急受け入れ状況及び医療機関・消防との連携体制 ②休日夜間の病院や救急センターの在り方と効率的な運営 3. 空のえき「そ・ら・ら」の指定管理者制度への移行について (1) 指定管理者制度移行に向けた準備について ①現在の進捗状況 ②指定管理者の運営方針 (2) 直売所について ①現在の直売所の課題 ②直売所の運営方針

小美玉市議会令和7年第4回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
12月10日	8	石井 旭	1. 中学校及び義務教育学校後期課程の通学の現状について (1) 熱中症対策の取り組み状況を伺う。 (2) 中学校及び義務教育学校後期課程の生徒が、登校する際の服装について伺う。
12月10日	9	長津 智之	1. 第2回おみたま花火大会にについて (1) 今大会の状況について (2) 次回の大会に向けて 2. 農畜産物等ブランド小美玉のめぐみについて (1) 第2回認定について (2) 茨城県との連携について (3) 今後の展開について 3. 市長の市政運営について (1) 市長の任期が残り4カ月となったが、1期4年の総括として、重点的に取り組んできた政策や施策の成果及び評価について伺う。
12月10日	10	宮内 勇二	1. 耕畜連携について (1) 市内の現状について (2) 今後の進め方について 2. 耕作放棄地について (1) 現状と課題について (2) 今後の方針について
12月11日	11	鈴木 俊一	1. 市内の学校教育の方向性について (1) 学力診断テストの結果と対応について (2) 問題行動、不登校調査について ①暴力行為の状況について ②不登校の状況について ③その他の問題と対応について (3) 修学旅行について ①費用について ②行き先について ③今後について (4) 校務のDX化の状況について (5) コミュニティースクールの状況について (6) 小中学生のスマートフォンの利用について (7) タブレットでの学習について (8) 美野里地区小学校の今後の見通しについて 2. 有機農産物の生産について (1) 現状と取り組み状況について 3. 市内における生活環境にについて (1) 野犬の状況について (2) 希少野生生物の保全について
12月11日	12	谷仲 和雄	1. 路面性状調査に基づく道路修繕工事の進捗状況について (1) 路面性状調査を踏まえての道路修繕の進捗状況について、市道1級・市道2級の路線別に聞きます。 (2) 市道1級路線は都市計画道路などの幹線道路、市道2級路線は地区相互を連絡する生活道路の様相が強いものとなっています。特に補助事業に該当しない生活道路の修繕・維持補修の財源不足が課題となっている状況を踏まえ、安心・安全なまちづくりの観点から、ふるさと応援基金繰入金による予算確保も可能と考えますが、市の所見を求めます。 2. 財政運営の基本方針を具体的に示す予算編成方針について (1) 財政運営の基本方針が具体的に示されるのが予算編成方針となります。近年、普通建設事業費等における国庫補助の内示割れが見受けられることから、国庫補助事業において内示割れが発生した場合の対応、また、物価高騰に伴う建設資材・労務単価の上昇等に伴い普通建設事業費が増額する場合の対応を問います。 (2) 税外収入のふるさと応援寄附金は、もはや「資金調達的手段」となっています。現状、ふるさと応援寄附金について、寄附目的の用途が適合するものについては、これまで一般財源で事業実施していたものを「ふるさと応援寄附金（ふるさと応援基金繰入金）」で賄うことにより、その分の一財が浮くという考え方がありますが、付加価値的なもの以外に寄附者の意向に沿う行政の本質的な部分へ、直接、ふるさと応援基金繰入金を充当するという考え方に移行すべきではないかと考えますが、市の所見を求めます。

小美玉市議会令和 7 年第 4 回定例会一般質問通告一覧

期日	質問順	質問者	質問内容
			3. 上・下水道等、道路地下占用における管理状況の報告義務に対する市の対応について （1）令和 8 年 4 月 1 日施行、道路法施行規則の一部を改正する省令（占用物件の維持管理に関する基準）道路法施行規則第 4 条の 5 の 5 の改正により、上・下水道等、道路地下占用における管理状況の報告が義務付けされました。これに対する市の対応を問います。
			4. 施設情報の一元化について （1）公共施設等のマネジメントにおいては、令和 3 年度を初年度とする「小美玉市公共施設建築物系個別施設計画」の策定と、それに伴う「小美玉市公共施設等総合管理計画改訂版」に基づき、現在に至っている。計画の推進に向けての P D C A サイクルの推進方針において、①計画の継続的な運用、計画的な進捗管理を行う体制の構築。②施設情報の一元管理。③5 年ごとの P D C A 管理サイクルの確立が示されています。そのうち、計画推進の基礎資料となる施設情報の一元化について、令和 6 年度から、施設情報の一元管理をすべく固定資産台帳のデジタル化に取り組んでおられますが、その進捗状況を問います。